

第2回 東京都通称道路名検討委員会

議事概要

日時：平成25年6月17日（月） 14時～16時

場所：都庁第一本庁舎42階特別会議室A

委員出席者：12名（代理出席2名含む）

- ・選定路線一覧表に記載の路線名称原案等について、事務局より説明後、意見交換を行った。
 - ・検討委員会の中で出された意見について、関係区市町村への意見照会等を行い、次回までに整理することになった。
 - ・委員からの主な意見は以下のとおり
- 「堀切通り」について、荒川と隅田川を跨ぐ四区を通る道路であることから、この地域に共通し、包括的に表すことが出来る「川の手通り」という名称がよいのではないか。
 - 「谷根千通り」について、当該路線は根津を通っていないため、「谷根千」という名称には違和感がある。
ただし、商店街では今、商店街観光、町なか観光ということに力を入れている。そこで、町を楽しむという観点からの配慮もお願いしたい。
 - 「多摩モノ南通り」について、名称が長すぎて読みづらいことや、「北通り」がないのに「南通り」とするのはいかがなものか。
 - 「〇〇バイパス」について、「バイパス」という呼び名は地域を表すものではなく、無機的な印象がある。
ただし、長い事業期間を経て浸透しているものでもあり、完成後は地域において既に通称として定着している。
 - 他県との境界以降もつながっているような路線については、他県と協議し、一つの路線として名称をつけたほうがよいのではないか。

以上